

人間失格

『生きていてよかった!』
幸田弘子、凄絶無比の朗読

幸田弘子が読む 太宰 治

太宰、最後のメッセージ……。
今日はじめて本当の救いが訪れる。



幸田弘子

+ 物語屋(中川哲雄)

構成 川端 博

演出 池田一臣

日時 10月23日 金 午後2時・夕方7時開演
24日 土 午後1時・夕方5時開演

今回初めて、幸田弘子の弟子「幸風」の4人が、毎回一人ずつ短篇の朗読で出演します

中里貴子「走れメロス」23日2時
相橋愛子「女賊」23日7時
中村雅子「津軽」24日1時
鈴木千秋「桜桃」24日5時

入場料 (全席自由)

前売り券 3,000 円 当日券 3,300 円 学生 2,000 円

申込先 幸田弘子の会

電話 03-3655-2705 (10時～6時、土・日・祝休)

チケット代金振込先

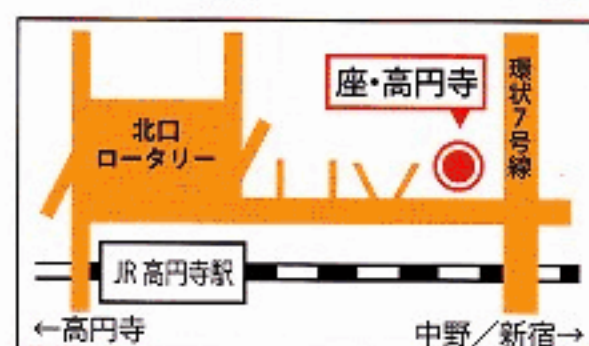
みずほ銀行阿佐谷支店 普通 0703772 コウダヒロコノカイ

郵便振替口座 00120-2-612277 「幸田弘子の会」事務局
(郵便局備え付けの用紙をお使いください)

会場 座・高円寺 2

杉並区高円寺北 2-1-2

電話 03-3223-7500



JR 高円寺北口を出て右手、線路沿いにまっすぐ一本道を約5分。新宿からJR中央線快速で6分、総武中央線で10分

主催・幸田弘子の会

幸田弘子の会は、荻窪の碧雲荘の保存を求める「荻窪の歴史文化を育てる会」に賛同しています。

恥の多い生涯を送って来ました。
自分には、人間の生活というものが
見当つかないのです。

「人間失格」(第一の手記)より

太宰 治

1909年(明治42)〜1948年(昭和23)。青森県北津軽郡金木村(現・五所川原市金木町)の素封家の家に生まれる。本名、津島修治。東大仏文科に在学中に非合法運動に関わるが脱落し、大学を中退。昭和11年の短篇集『晩年』以降、話術に長けた文体で短・中篇を発表して若い読者の心をとらえる。昭和14年1月、井伏鱒二の媒酌で石原美知子と結婚、同年9月より府下三鷹村(現・三鷹市)下連雀の借家に住み終生の住まいとする。大戦後は、『斜陽』などの発表により、無頼派として注目される。「人間失格(第1回)」を発表した直後、39歳の誕生日を目前にした昭和23年6月13日、山崎富栄と共に玉川上水に身を投じた。完結作としては最後の作品となる「人間失格」は、内面的真実の精神的自叙伝とも言え、ぎりぎりまで自己の主観的真実を告白している。

幸田弘子



東京生まれ。NHK東京放送劇団に入団、放送・舞台などで活躍。NHK朝ドラの名作『雲のじゅうたん』の準主役や、舞台「オーディエンス」のヒロインを演じる。1977年から毎年「幸田弘子の会」を開く。以降、樋口一葉を中心に『源氏物語』や鏡花、鴎外、漱石、賢治、コクトー、サンテグジュペリ、ドストエフスキーなど、古典から現代まで、東西の

幅広い名作を朗読。日本経済新聞で「朗読家ベストワン」に選出。井上ひさしや辻邦生ら、名作家たちが「幸田弘子を聴け!」と称賛しつつづけてきた。「読んでわからない古典や純文学ですら、幸田弘子が朗読すると心の底から理解・共感できる」というのが、その趣旨。「舞台朗読」という新しい分野を確立した功績として、1981、82、84年と続けて芸術祭優秀賞を受賞。84年度芸術選奨文部大臣賞受賞。95年毎日芸術賞、96年紫綬褒章、2003年旭日小綬章受賞。朗読CD、DVDなど多数。著書に『朗読の楽しみ』(光文社)。

物語屋



(ものがたりや)中川哲雄

2011年物語屋開業。2012年、文化庁芸術祭参加公演「芸術の語り」出演。小金井怪談、小金井昔噺、西荻ふしぎ噺、高円寺怪、その他地域に伝わるお話を「ものがたり」にした作品・出演多数。現在は、特に、「猫のものがたり」と「怖いものがたり」に力を入れ、「泉の物語会(泉鏡花&小泉八雲語り)」を企画。2014年、「幸田弘子が読む中原中也愛と孤独」に語りで出演。ものがたり教室「講師」。

今回初めて、幸田弘子の弟子「幸風」の4人が、毎回一人ずつ短篇の朗読で出演します

中里貴子

「走れメロス」23日2時

元群馬テレビアナウンサー。共立女子大学、早稲田大学オープンカレッジ講師。源氏物語などの古典から、樋口一葉、夏目漱石、芥川龍之介、宮沢賢治らの近現代の文学作品、童話まで幅広く朗読。韓国、豪州、ベトナムの大学でも公演。「NPO法人鎌倉てらこや」では子供たちを朗読指導している。



中村雅子

「津軽」24日1時

元福島TVアナウンサー。故郷の津軽弁を織り交ぜた太宰治作品朗読をライフワークと定め、三鷹市や青森県内の太宰治所縁の地で朗読会を開くなど、積極的に活動。現在、都内2か所で朗読教室の講師を務め、個人指導の生徒を3年連続全国大会入賞に導くなど、後進の育成にも力を入れている。



相橋愛子

「女賊」23日7時

マック・ミック所属。BMGFアシスタントでCDデビューの後、ミュージカルからストリートパフォーマンスまで数多くの舞台に出演。現在はアニメ『チャギントン』のムタンボ役など声優やナレーターの仕事の他、自身が主催する「shuhari」や朗読グループ「コトザウルス」など多くの朗読舞台に出演している。



鈴木千秋

「桜桃」24日5時

2000年から10年間朗読グループ・幸風を主宰。源氏物語などの古典から、一葉、漱石、賢治、太宰治、木内昇など幅広く朗読。現在はフェリス学院大学、早稲田大学オープンカレッジ、小平の公民館、神楽坂アートギャラリー等で講師・朗読会の演出を務める。幸風朗読サロン、ハノイ大学等でも朗読している。

